



株式会社日立製作所

シンクタンクでのグローバルリサーチスペシャリスト（マネージャークラス・日立製作所雇用、日立総研出向）

シンクタンクでのグローバルリサーチスペシャリスト（マネージャークラス／日立製作所雇用、日立総研出向）

職務内容:

【配属組織名】

戦略企画本部 経営企画室

(株)日立総合計画研究所に出向（グローバル情報調査室）

【配属組織について（概要・ミッション）】

日立総合計画研究所では、日立グループが有する広範な技術力や長年の事業経験に基づく知識基盤を背景として、マクロな視点から景気循環や経済社会の構造変化、地政学リスクを捉えるとともに、ミクロな視点から産業別・地域別の市場環境・成長機会を調査し、日立製作所やグループ会社が取るべき事業戦略の立案～その社会実装まで支援しています。

【携わる事業・ビジネス・サービス・製品など】

日立製作所およびグループ会社の事業全般。既刊の研究レポート、機関紙「日立総研」など、以下HPで参照ください。【日立グループ向けイントラサイト】 https://hitachigroup.sharepoint.com/sites/HRI_portal 【社外向けホームページ】 <https://www.hitachi-hri.com/>

【募集背景】

現在、生成AIを始めとするデジタルイゼーションによる急速な産業革新など、社会・経済全体が大きな転換期を迎えています。日立総合計画研究所では、中長期的な世界像として、地政学・環境・社会・技術といった様々なマクロ要因が、より複雑に絡み合い、グローバル各地域でそれぞれ異なる事業機会と脅威が新たにもたらされると考えています。当研究所は日立グループの戦略シンクタンクとして、グローバル各地域において常に変化する地政学リスクと事業機会を捉え、複雑化する社会課題に対する解決の道しるべを示し、日立グループが取るべき事

業戦略の立案や戦略的情報発信を行う役割を担っています。将来を展望し経営戦略を提言する戦略シンクタンクの役割は益々重要性を増しており、グローバルな視点で社会イノベーション事業の発展・進化を支える事業戦略立案・提言をおこなう人財を募集します。

【職務概要】

日立グループの中長期的戦略および持続可能な社会の実現につながるグローバルなマクロトレンドの分析・提言業務をご担当いただきます。

①地政学・経済分析:

- ・地政学リスクや国際情勢に関する分析
- ・主要国・地域の経済・財政・金融などに関する分析

②デジタル・環境・エネルギーなどの産業政策分析:

- ・AIやデータなどのデジタル分野、環境・エネルギー分野に関する国内外の産業政策に関する分析
- ・国連気候変動枠組条約締約国会議（COP）などの国際的枠組みの動向に関する分析

③中長期ビジョン・経営戦略の立案支援:

- ・経営幹部や戦略企画部門への情報提供・サポートを通じた経営戦略（中期経営計画など）の策定支援
- ・日立製作所の各ビジネスユニット、日立グループ会社の事業戦略策定支援を担う社内各部署との連携

【職務詳細】

職務概要①～③に沿った調査・研究業務に従事いただきます。

- ・文献調査、有識者ヒアリング、各種会合・セミナー参加などを通じた複合的な情報収集・動向調査
- ・四半期ごとのグローバル・リスクトレンド分析ならびに経済予測のほか、個別の分野・テーマごとの動向・影響分析や将来予測
- ・分析・予測内容をまとめた調査・研究レポート、経営幹部への報告・提言、ニュースレター、定期刊行物などによる社内外への発信
- ・国内外の先端研究機関やアカデミアなどとのネットワーキング・情報意見交換

【ポジションの魅力・やりがい・キャリアパス】

社会イノベーション事業をグローバルに展開する日立グループでは、デジタル、エネルギー、モビリティ、コネクティビティ、インダストリー分野など、日常のビジネスや生活・産業基盤を支える幅広い事業を有しており、数々のイノベーター的な取り組みで社会に貢献するとともに、その経営課題も多岐に渡ります。本ポジションは、日立グループの“頭脳”である日立総合計画研究所の「要」となる人財として、将来を展望し複雑な社会課題をひもとき、日立が更なるグローバルメジャープレイヤーへと変容していくための戦略的情報発信と提言を行っていく、極めて重要な役割を担っています。また、提言した事業戦略は、日立製作所やグループ会社と伴走しながら社会実装まで携わ

り、更にそこで得たリアルな事業の経験を次の戦略立案に活かすことができます。 グローバルな視点で未来を読み解く。そして、自らの提言が実際のビジネスを推進するトリガーになり、やがては社会、そして世界を変えていく、理論と実践、双方を体感できる仕事に挑戦してみませんか。

【働く環境】

①配属組織

日立総研 所属50名 うち、グローバル情報調査室は8名。 日立総研は、経験者採用者、事業部門・グループ会社等からの異動者など、多種多様なメンバーで構成されています。 (日立グループ内の公募や異動、キャリア採用、新卒採用、有期ローテーションがそれぞれ1/4)

②働き方

日立製作所と同制度。在宅勤務、時差出勤、フレックスタイム制(コアタイムなし)など柔軟な勤務が可能です。

※上記内容は、募集開始時点の内容であり、入社後必要に応じて変更となる場合がございます。予めご了承ください。

応募資格

【必須条件】

- ・シンクタンク、コンサルティングファーム、官公庁・政府系機関、金融機関、事業会社、国際機関などにおけるグローバル動向調査（政策、政治、経済、市場など）または海外ビジネス関連（営業・企画など）の業務経験
- ・TOEIC 800点程度の英語力（海外シンクタンクなどとのディスカッション、社内外プレゼンテーション、海外出張等の業務があります）
- ・社内外メンバーと業務を遂行する上でのコミュニケーション能力ならびに調整力
- ・チームを率いて調査研究などを取り纏めるプロジェクトマネジメント能力

【歓迎条件】

- ・経営戦略や事業戦略の立案などの業務経験
- ・官民連携や国際連携などの枠組みの下での業務経験
- ・マクロ経済分析や統計分析などの分析スキルならびにITリテラシー
- ・多角的な視点で柔軟に社会の将来像や企業のグローバル経営などを考察できる思考力

【求める人物像】※期待行動・コンピテンシー等

【全職種共通（日立グループ コア・コンピテンシー）】

- ・People Champion（一人ひとりを活かす）： 多様な人財を活かすために、お互いを信頼しパフォーマンスを最大限に発揮できる安心安全な職場(インクルーシブな職場)をつくり、積極的な発言と成長を支援する。

- ・ Customer & Society Focus（顧客・社会起点で考える）： 社会を起点に課題を捉え、常に誠実に行動することを忘れずに、社内外の関係者と協創で成果に責任を持って社会に貢献する。
- ・ Innovation（イノベーションを起こす）： 新しい価値を生み出すために、情熱を持って学び、現状に挑戦し、素早く応えて、イノベーションを加速する。

【その他職種特有】

- ・ 日立の幅広い経営課題・事業課題に対して実現可能な提言ができる方
- ・ 未経験の事業領域であっても興味関心をもって取り組むことができる方
- ・ 経営幹部等に対するロジカルなレポート執筆力・プレゼンテーション力

【最終学歴】

大卒以上

待遇:

【想定ポジション】

課長クラス

※募集開始時の想定であり、選考を通じて決定の上、オファー時にご説明いたします。

【給与】

■想定月給：640,000～820,000円

■想定年収：11,600,000～14,900,000円

【勤務時間】

8:50～17:20（実働7時間45分、休憩45分）

※事業所によって時間帯が異なる場合があります。

その他採用条件についてはこちら

【更新日】

2025年7月30日

勤務地:

〒101-8608

東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル 29F

備考:

【対象年齢】

35～42才

